

杉並区立神明中学校

令和7年度 吹奏楽 部の活動指針・活動計画

令和7年5月16日

1 指導体制

顧問教諭等氏名	
主顧問	菅 亮太
副顧問	(成田 夢子)

外部指導者氏名	資格等や経験	頻度
名木 良太	音大卒	月に1度
松崎 稀菜	音大卒	月に1度
その他、楽器経験者である社会人・現役大学生 7名		月に1~3度

2 部員数 1年生: 6人 2年生: 3人 3年生: 8人 合計 17人 (令和7年4月現在)

3 年間目標

(1) 学校教育目標【創造・鍛錬・共生】を受けた目指す生徒像

- 個人練習や分奏、合奏を通して、演奏するための知識・技能を育むとともに、表現力や協調性、想像力・創造力を養う。
- メロディーとハーモニー担当、リズム楽器、それぞれが役割を把握して、バランスのとれた豊かな音を創る。

(2) 競技大会、コンクール、研究発表等の具体的到達目標

コンクール上位入賞、コンサートにおける良い演奏を目指して、日々の練習に取り組む。

(3) 地域貢献等の特色ある目標

神明祭や区のコンサート、講習会等に参加し、地域の方や他校の吹奏楽部員との交流の場をもつ。また、様々な人の演奏を聴き、自分たちの演奏に活かす。

4 活動指針

(1) 校訓【自主・自律】

生徒の自主性を重んじ、上級生から下級生への指導を基本とする。また、節度ある中にもなごやかに活動を行う。

(2) 練習の計画

基礎練習を大切に、正確に演奏できる力をつける。

(3) 基本的な生活習慣や規範意識等の健全育成

挨拶を進んで行う、自ら進んでリーダーシップを取る。

(4) 生徒相互の人間関係

合奏を行う仲間として行動していく中で、協調性や責任感を養う。

(5) 学習と部活動

学習と部活動の両立を定着させるため、メリハリのある活動を意識する。また、家庭での学習時間を確保できるよう、保護者と連携を取って指導する。

5 指導内容・方法

(1) 体罰・暴言等のない指導

体罰、暴力的指導や行き過ぎた指導のない部活動を展開していく。

(2) 生徒間の暴力禁止

自由な気風や上級生と下級生の隔たりのない関係性の維持に日々努め、暴言や暴力のない環境づくりを目指す。

(3) **外部指導員の活用**

顧問と外部指導員のそれぞれの役割について共通理解を図り、連携を強化しながら指導を行う。

(4) **事故防止・安全配慮**

活動を生徒のみに任せるとではなく、顧問が立ち会い活動状況を確認する。また、生徒の心身の発育・発達や体力・技術等を適切に把握して活動計画を立てる。

6 活動計画

(1) **活動日**：月・水・木・土

(2) **活動時間**：平日 16:00～18:00 (2時間)
休日 8:30～11:30 (3時間)

(3) **休養日**：火・金・日

(4) **年間活動予定**

学 期	月	
1 学期	4	新入生歓迎会・部活動紹介
	5	
	6	
	7	神明祭
	8	吹奏楽コンクール
2 学期	9	杉並区オータムコンサート
	10	文化発表会
	11	
	12	
3 学期	1	杉並区ウインターフォルムコンサート アンサンブルコンテスト
	2	
	3	春のコンサート（自主企画）

7 過去3か年の主な実績

令和4年度 第62回東京都中学校吹奏楽コンクール 銀賞

令和5年度 第63回東京都中学校吹奏楽コンクール 銅賞

令和6年度 第64回東京都中学生吹奏楽コンクール 銅賞

令和6年度 第58回東京都中学生アンサンブルコンテスト 銀賞